

○今日から2学期。充実した高校生活・進路実現に向けて、計画をたて、有意義な毎日にしていこう！

新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により、学校行事や部活動の大会開催等が急に怪しくなってきました。「2学期がはじまったばかりなのに」と言われそうだが、3年生の皆さんは、自分の進路実現にむけて日々進んでいこう。1、2年生の皆さんは、学校生活にも慣れ、日々の過ごし方も分かってきたでしょうから、目標を定め前進していこう。感染防止対策を徹底した中で、現在甲子園大会やパラリンピックが行われており、関心事が多い時期ですが、豊高2学期を充実させていきましょう。



チャレンジセミナー受講風景

○3年生チャレンジセミナー休講のお知らせ

緊急事態宣言が福岡県をはじめ近隣県にも出されました。期間は9月12日（日）までです。チャレンジセミナーの講師を福岡県から呼ぶことができませんし、皆さんの感染防止を考え、**8月28日（土）と9月4日（土）のセミナーを休講**にします。期間終了後の9月25日（土）が最終回となる予定です。（考査と10月模試実施により延期することはできません。予定半分の実施になりますので、受講料一部返金についても検討し後日お知らせします）

○7/31保護者向け進路講演会実施

本校会議室にて、進路講演会を実施しました。保護者61名、1組は親子での参加がありました。講師は代々木ゼミナール福岡校事務局長の草間啓介氏。最新の入試動向と保護者の心構えについて80分の講演でした。保護者アンケートでは、「このような講演会の実施回数を増やしてほしい」や「子供にも聞かせたい」とのご意見をいただきました。進路指導課では、毎年生徒向け進路講演会を開催したいと考えています。本年度の5月予定の生徒向け進路講演会はコロナ禍で中止せざるをえませんでした。11月に2年生対象講演会計画をしています。

○オープンキャンパスへのバス派遣実施

8月7日（土）山口大学吉田キャンパス（人文・経済学部）、常盤キャンパス（工学部）、8月8日（日）には、吉田キャンパス（教育、理学、農学、国際総合科学部）にそれぞれバスをチャーターしました。山口東京理科大学は直前にオープンキャンパス対面方式は中止となり、全体の参加者は減少しましたが、生徒38名（1年生3名、2年生22名（内1組は親子）、3年生13名）の参加がありました。工学部では実験や各学科の説明が行なわれ、会場では親子での参加姿が多く見られました。2日目の吉田キャンパスでは、高校生同士の参加姿が多く見られました。本校から参加した3年生には、自分の志望に人文学部と教育学部のどちらが適しているのかを見極めようと両日に参加し、模擬授業聴講や大学生と懇談している人もいました。会場には本校OBの学生もいて、校章を見て話しかけてくれました。また、教授の中にも本校のOBの方がおられて、生徒たちは大変心強く感じていました。参加した生徒たちはの感想文には、「大学生の学問に対する真摯な取組や教養ある言葉遣いや態度にふれて、また、広いキャンパスを散策して、参加してよかった」「方向性が決まり、勉強に対するモチベーションが上がった」と述べています。今後も、実際に自分の目で見て、大学の研究内容や雰囲気を確認しておくことが大切です。



山大オープンキャンパス（吉田キャンパスと工学部にて）

○7月記述模試成績返る。見直しと「見直しノート」を作ろう！

7月記述模試の結果が返ってきました。3教科総合平均120点の目標には届きませんでした。成績表や解答用紙が手元に返ってきたら、しっかり見直しをしてください。全国での自分の立ち位置の確認と、1学期や夏休みの生活を振り返っての反省と、次に向けて勉強時間を増やしていきましょう。各教科からの「模試分析冊子」は9月初めに配付します。各自オリジナルの「模試見直しノート」をつくり、同じ間違いを繰り返さないようにしていこう。昨日の全統記述模試も同様です。全統は10月初めに成績が返ってきます。

○9/2（木）大学入学共通テスト（3年生各クラスにて）説明について

9月2日（木）6限目に3年生を対象に、「受験案内」を配付して、志願票の書き方、受験料等について説明を行います。志願票の清書・提出は9月16日（木）までの予定です。受験料18,800円（3教科以上）の納入（郵便局又は銀行への振込）は9月15日（水）までに行うようにしてください。完成した志願票を9月22日（水）に集め、点検後、9月27日（月）に一括して学校から大学入試センターに発送する予定です。英語リスニングにおいて、イヤホンが使用不可の人は、下関市立大学入試課に直接本人が行ってイヤホン変更（ヘッドホンへ）の手続きが必要です。「イヤホン不適合措置申請書」を志願票に貼って出さなければなりませんので、早めの申請が必要です。不安な人は担任か3年進路指導課に相談してください。（イヤホンは職員室に置いてあります）

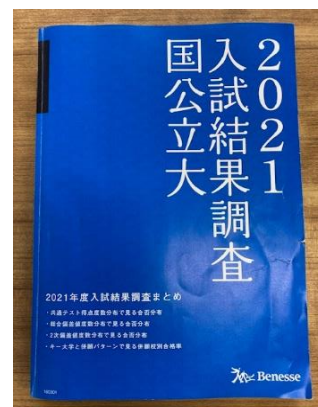
○私立大学指定校、国公立大学等推薦について

総合型選抜入試の出願受付が9月1日（水）からはじまります。出願希望者は、まず担任に本校指定の「総合型選抜受験願」を提出します。総合型は書類を各自が大学に提出しますが、必要書類の中には「調査書」が必要な場合があります。作成には時間がかかりますので、担任に必ず必要かどうかを伝えてください。また、私立の指定校推薦を含む学校推薦型選抜の出願受付が11月1日（火）からはじまります。学校推薦型の出願希望者は、「推薦願」を9月24日（金）までに担任に提出してください。その後推薦会議を行います。共通テストを課す推薦入試については、10月中旬以降に校内締切を設ける予定です。

○近隣大学に合格するには、、、合格最低点から考える 「合否分布」参照

- ・山口大学工学部電気電子（前期）：合格最低点（共通テ+2次試験）588.2点/（共テ750点+2次250点）
共テ合格最低点400.7/750点、2次合格最低点87.5/250点→もし、共通テストが400.7点だったら、2次試験は187.5点が必要だったことになり、2次試験75%の得点率が必要。一方、2次87.5点の合格者は、588.2点-87.5点=500.7点の共通テスト66.8%得点率が必要となる。合否度数分布表から上位層は共通テスト逃げ切り型だが、中間層は2次力がないと不合格となる。
- ・山口大学経済学部（前期）：合格最低点（共通テ+2次試験）703.6点/（共テ900点+2次300点）
共テ合格最低点536.4/900点、2次合格最低点82.5/300点→もし、共通テストが536.4点だったら、2次試験は167.2点が必要だったことになり、2次試験56%の得点率が必要。一方、2次82.5点の合格者は、共通テスト621.1点で69%得点率が必要だったことになる。合否度数分布表から経済学部は典型的な共通テスト逃げ切り型だが、合格下位層は2次力があると逆転できる。
- ・下関市立大学経済学部経済A（前期）：合格最低点467点/（共テ600点+2次小論文150点）
経済B（2-3教科型）：合格最低点512点/（共テ500点+2次小論文300点）
今年は上位層は共通テスト逃げ切り型だが、中間層以下は小論文が書けないと不合格になっている。市立大学の2次小論文の出来具合が合否を分けることになる。
- ・北九州市立大学法学部（前期）（3-3教科型）：合格最低点597点/（共テ600点+2次小論文300点）
こちらも2次の小論文が書けないと逃げ切れないことがわかる。日頃から時事問題には関心をもっておこう。

（合否分布省略）



「入試結果調査（ベネッセ）」より
900点換算で表記してあります。

○終わりに

「やる気あるなし 関係ないです」
物事は、「まず、やる気を出して」やろうとする人が多いのですが、「やる気」というものはやっているうちに出てくるもの、「やる気」が向こうからくるのだらうと思うのは幻想です。「佐藤ママのきらりヒント」より

（文責 木嶋）